

当社初のビデオ会議方式による月次経営分析会議開催

2020年4月24日午後、シノトランスジャパン株式会社は初のビデオ会議方式による経営分析会議を執り行いました。会議では、招商局集団及び中国外運股份有限公司（シノトランス）より、「海外支社が所在する地域で新型コロナウイルスが感染拡大している状況に対して懸念を抱いているなか、当社が感染拡大の状況下にある日本において、安定した経営を維持し、且つ安全管理の面においても十分な成果を得ている」との評価を蔣紅寿社長より伝えられました。

同時に今後の感染予防対策と経営の次の段階についても取り決めました。

この動きは、日本政府が4月7日発出した“緊急事態宣言”の要請に応じるものであり、一方で会社が突発的な状況下でも効果的で良好な情報通信システムが保証されているものでもあります。